

特集 今年のまちづくり

(平成25年度市政執行方針)



すまいるあ〜と

北の峯学園の利用者が一年間の活動の中で創作した絵画や陶芸作品を展示する「すまいるあ〜と」が北峯舎で開催され、見事な芸術作品が披露されました。写真は、その作品の一つで、紙コップなどで作られた全長2mの「孔雀」。

重点施策① 農村観光環境都市の形成

本市が持つ豊かな自然環境のもと、肥沃な大地で営まれている農業は、美しい森林とともに、富良野ならではの自然景観を創出し、観光資源にもなっております。これらの地域資源を生かすとともに、循環型社会をさらに構築し、農業・観光・環境の魅力向上をめざし、農村観光環境都市形成の推進を図ってまいります。

そのため、「持続可能な農業及び農村づくり」の達成に向け、昨年締結いたしました北海道大学大学院農学研究院・観光学高等研究センターとの連携協定を効果的に活用し、引き続き、人づくり、基盤づくり、システムづくり、産地づくりを重点に富良野市農業及び農村基本計画を推進するとともに、平成26年度からの新



重点施策② 地域循環型経済の活性化

温室効果ガスの削減と再生可能エネルギーの普及促進



さらに、グリーンフラッグ事業の推進により、地元

たな農業計画の策定に取り組んでまいります。

また、観光では、本市のセールスポイントである自然景観や農村景観に加え、花を中心とした彩により、市民や観光客が癒される地域づくりを進めるとともに、四季折々の地域資源を生かし、通年型・滞在型観光地の形成をめざしてまいります。さらに、農業との連携を進めるとともに、山部・東山地域観光振興計画及び策定中の北の峰地域観光振興計画をもとに、交流人口による地域活性化に努めてまいります。

さらに、多様な移住形態に対応した情報の充実など、引き続き移住促進を図ってまいります。

また、焼却処理をしている衛生用品の資源化処理試験の実施と、固形燃料の地域利用を図るため専用ボイラー燃焼試験を実施してまいります。

なお、現在、民間事業者が太陽光発電について関係機関と協議中であり、再生可能エネルギーとしての活用が期待されるところであります。

また、緊急雇用創出事業や通年雇用促進支援事業などの実施により、雇用創出を図るとともに、中小企業や商店街振興のための支援制度を充実することにより、地域経済活性化を図ってまいります。

さらに、グリーンフラッグ事業の推進により、地元

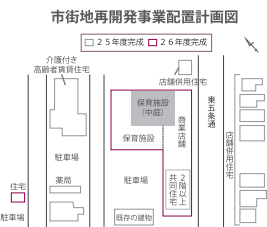
子化を背景とした人口の減少、雇用情勢の停滞や景気回復が依然として見えないなど厳しい状況が続いております。市民の福祉向上はもとより、将来展望に立った地域力の創出と活性化を図っていかねばなりません。

そのため、引き続き「市民対話と情報開示」を積極的に推進し、市民の声を聞き市政に反映させる市民本位の開かれた市政運営に努め、より一層市民と行政が、ともに考え、ともに行動する協働のまちづくりを積極的に進めてまいります。

さらに、人材育成による地域人材力の活性化と職員の資質向上を図り、市民一人ひとりが自ら考え、主体的に行動する地域主権・住民主権型社会に対応できる行政システムの構築に取り組んでまいります。

重点施策③ 魅力ある中心市街地の活性化

昨年、年間70万人を超える集客があった観光滞留核施設「フラノ・マルシェ」に続き、富良野市中心市街地活性化基本計画にもとづき、東4条街区地区第1種市街地再開発事業「ネーブルタウン構想」が、本年、工事着工の予定であります。そのため、引き続きまちづくり株式会社へ支援するとともに、商工会議所などが実施する活性化ソフト事業との相乗効果により、まちなか回遊、市民の日常的な集いや交流を誘発し、中心市街地の賑わい創出を図ってまいります。



ネーブルタウン構想

フラノ・マルシェに続く、市街地再開発事業の一つで、日常生活に必要なさまざまな機能と居住空間をまちなかに集積



再生可能エネルギーの活用

エネルギーの地産地消の取り組みとして、白鳥川の小水力発電の地域利用を推進。また、環境学習の場として、周辺環境を整備



地域観光振興計画

山部・東山地域観光振興計画と北の峰地域観光振興計画（策定中）をもとに、交流人口による地域活性化を推進



北海道大学との連携協定

「持続可能な農業及び農村づくり」の達成に向け、昨年、締結した北海道大学大学院農学研究院・観光学高等研究センターとの連携協定

はじめに

私は就任して8年目を迎え、市民一人ひとりに託された市政への期待を厳粛に受け止め、これまでの7年間の実績をもとに、信頼と期待に応えるべく努力し、市民ニーズの高度化・多様化、財政運営の厳しさが一段と増す中、市民のみならずと力を合わせて「市民対話」を基本理念に、市民本位の市政実現をめざして全力で市政推進に取り組んでまいりました。



本年、富良野市は開庁110年の歴史を刻んだ節目の年を迎えることになりました。明治36年、戸長役場が設置されて以来、開拓に幾多の父祖先人のみなさまが厳しい風雪とたたかい、粒々辛苦を重ね、あらゆる悪条件を克服して、着々とその礎を築いてこられたそのご尽力に対して深く感謝と敬意を表すものであります。

基本的な考え方

国内の経済情勢は、東日本大震災の影響や需要の落ち込みなどにより、景気は依然として低迷傾向となっており、新内閣による経済政策への期待の高まりや円安の進行など、わずかながら先行きには改善に向けた兆しも見られるようになってまいりました。

しかしながら、本市においては、若年層の流出と少

平成25年度「市政執行方針」

市民が主体的に活動し、助け合い支え合う地域社会の形成に向けて

教育行政執行方針演説で 説明した施策の一部

学力の向上

- ◆「全国学力・学習状況調査」の結果を把握・分析し、学習指導方法を工夫改善

体力の向上

- ◆「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を把握・分析し、体育・健康に関する指導などを改善

心の教育

- ◆子どもと親の相談員や学校教育アドバイザー、スクールカウンセラーを配置

特別支援教育

- ◆特別支援教育アドバイザーを引き続き配置し、支援体制を充実・強化

道德教育

- ◆富良野にゆかりのある講師陣による「心に響く道德教育」を推進

環境教育

- ◆富良野自然塾やリサイクルセンターなど、市の自然環境や施設を活用した環境教育を充実

情報教育

- ◆安全・安心にインターネットなどを利用するための情報モラル教育を実施。
- ◆ICT（情報通信技術）を活用した学習方法を工夫、充実

国際理解教育

- ◆外国語指導助手4人を小中学校に引き続き派遣

健康教育

- ◆性教育、薬物乱用防止教育の推進

高等学校教育

- ◆中高学力向上プロジェクトの設置

学校教育施設の整備

- ◆東小学校校舎・屋内運動場改築事業
- ◆麓郷小中学校屋内運動場改築事業
- ◆麓郷小学校・麓郷中学校の併置化

少年教育

- ◆放課後子ども教室を新たに布部地区で開設

青年教育

- ◆青年塾を引き続き開設

成人高齢者教育

- ◆コミュニケーション能力の向上を図る「コミュニケーション教育推進事業」を実施

文化財の保護

- ◆歴史的建造物調査報告書を刊行

次代を担う子どもたちにとって、自ら学び自ら考える力の育成や学力の基礎・基本の確実な定着と応用力・活用力の向上を図るとともに、他人を思いやる心、感動する心、命を大切にすること、感謝の心、正義感や公正を重んずる心、さらには自己実現をめざした「生きる力」などを育むことが大切であります。

そのためには、『第5次富良野市総合計画』を基本とし、教育の原点である知育・徳育・体育の調和のとれた児童生徒の着実な育成を基本に据え、「すべては子どもたちのために」を合言葉に、子どもたちの無限の可能性を伸ばす学校教育の充実に努めてまいります。

また、学校と地域との連携・協力体制をより一層構築し、地域の教育力を高めながら地域



を培うために、学ぶ意欲や規範意識、道徳心、そして体力の向上など喫緊に対応することが重要であり、新しい時代を切り拓き積極果敢に築き上げていく気概を持った人材育成が強く求められております。

全体で学校を支える子どもたちを健やかに育むことをめざすために、学社融合推進事業や学校支援ボランティア活動などを中心に積極的な学校支援の取り組みを推進してまいります。

さらに、市民一人ひとりが心身ともに健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯にわたってあらゆる機会や場所において学習することができ、その学んだ成果を適切に生かすことができる環境づくりが必要であります。そうした生涯学習社会の構築をめざし、活力と潤いのある地域社会を創造するための社会教育の推進及び芸術文化、スポーツの充実並びに地域の活性化に重要な役割を果たす公民館・図書館・博物館活動

などを推進してまいります。教育行政評価と学校評価につきましても、教育行政及び学校教育の現状と課題を検証・評価し、今後の改善と展望を提示することを目的として実施してまいります。

代をたくましく生き抜き、自らの未来や社会を拓く「生きる力」をオール富良野で育んでいくことを掲げた『富良野市Z E R O運動』を推進し、各学校や教職員等が教育の原点を見つめ直し、主体性や向上性を基軸とした教育実践の輪を広げてまいります。

学校教育について

『富良野市学校教育中期計画（平成20年度～平成24年度）』の成果と課題をもとに、今後の富良野市の学校教育の在り方を示す『富良野市第2次学校教育中期計画（平成25年度～平成29年度）』を策定いたしました。計画では、「自立と共生の未来を拓く、心豊かでたくましい人を育む」ことを基本理念に、子どもたちが変化の激しい時

社会教育について

社会教育につきましても、市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、豊かな心身を育み充実した生きがいのある人生を送るために、『第6次社会教育中期計画』にもとづき、自主的な学習活動に取り組むことができ、その成果を適切に生かすことのできる生涯学習社会をめざしてまいります。

市政執行方針演説で 説明した施策の一部

子育て・教育環境の充実

- ◆私立幼稚園就園奨励費補助などによる子育て支援
- ◆特別支援教育支援員の増員
- ◆就学前の児童発達支援や就学後の放課後デイサービスを提供する事業所に対する支援

健康増進・医療支援

- ◆医師及び看護師の確保対策
- ◆地域センター病院の周産期医療体制の拡充に向けた医療機器の整備支援
- ◆むし歯予防のため、園児や小中学校児童生徒を対象としたフッ化物洗口の実施
- ◆特定健康診査の受診拡大と生活習慣の改善支援

介護・福祉の充実

- ◆一人暮らしの高齢者の外出支援サービス事業や緊急時医療情報カード交付事業を実施
- ◆障がい者サービスを利用するすべての人を対象に、利用計画を作成し、相談支援体制を充実
- ◆多目的トイレの整備などバリアフリーの社会環境づくり

生活環境の整備

- ◆災害時の情報伝達方法の多様化を図るため、防災放送設備を整備
- ◆公共建築物の耐震化及び住宅の耐震改修を支援
- ◆空き家の管理について条例化の検討
- ◆新たな公衆浴場確保対策の検討
- ◆朝日ヶ丘公園整備事業
- ◆北麻町団地（1棟8戸）の建替え
- ◆市道西8条2道路改良舗装工事、光正橋架換工事

産業振興・雇用の創出

- ◆新規参入者受け入れ支援や「第三者継承」及び法人化の推進
- ◆労働力調整のシステム化に向けた検討
- ◆雇用を伴う新規創業の立ち上がり支援
- ◆地元企業との面談会「ふらの就職応援フェア」の開催
- ◆観光推進について、花・景観・彩を強化した誘客、近隣市町村と連携し、アジア圏へのトップセールスを展開

市民との協働

- ◆地域住民が主体となった地域づくり活動の支援
- ◆「地域おこし協力隊」事業の実施

その他

- ◆西脇市との友好都市協定締結35周年記念事業
- ◆ふらのワインの新製品開発

重点施策④ 地域がそれぞれを 支え合う社会づくり



本市は、高齢者人口が年々増加する一方、出生数が減少し、高齢者の比率が27%を上回り、高齢社会へと進んでおります。

家族形態や意識面の変化に伴い地域とのつながりが希薄化している中で、防災

対策はもとより、社会的孤立化が課題となっており、地域コミュニティの再構築を図る必要があります。

そのため、地域と高齢者の交流の場である「ふれあいサロン」など、高齢者の社会参加と地域で支え合う人と人との関係づくりを支援するとともに、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、要支援者の把握に努め、住民助け合いマップを活用し、地域・関係団体との連携により日常生活の見守り活動などを進めてま

います。

また、障がい者に対する相談・支援の充実を図るとともに、地域センター病院における常勤医の確保を図り、すべての市民が安心して暮らすことができる地域の実現に向け取り組んでまいります。

さらに、自主防災活動の活性化と市民の防災意識の高揚を図り、災害に強い安全安心な暮らしを守る地域社会の実現に努めてまいります。



自主防災活動の活性化

災害に強い安全安心なまちの形成に向け、町内会を中心とした自主防災活動の活性化を推進

一般会計・特別会計・企業会計総額

予算総額 184億3,610万円 (前年度比2.9%減)



市民 1 人当たり
行政経費
469,703円



市民 1 人当たり
市税負担額
101,294円

※算出に用いた人口は、平成25年 2 月末現在の人口 (23,781 人) です。

企業会計 12億6,700万円
(前年度比0.1%増)

	金 額	前年度比
水 道 事 業	5億5,830万円	△5.1%
ワ イ ン 事 業	7億 870万円	+4.7%
計	12億6,700万円	+0.1%

企業会計

水道事業会計は、収益的支出で企業債償還利子や減価償却費などが減額となり、資本的支出では、第4次拡張、配水管の更新及び移設などの施設整備費が減額となるなど、会計全体で前年度対比3,000万円 (△5.1%) の減額となっています。

ワイン事業会計は、資本的支出で資産取得費の増額などにより会計全体で前年度対比3,200万円 (+4.7%) の増額となり、企業会計総額では、前年度対比180万円 (+0.1%) の増額となっています。

用語解説

(※1) 投資的経費

その支出が資本形成に向けられ、施設などがストックとして将来に残るものに支出される経費のこと。道路、橋りょう、公園、学校などの建設や大規模改修などがこの代表です。

(※2) 臨時財政対策債

国の地方交付税として交付するべき財源が不足した場合に、地方交付税の交付額の不足分の穴埋めとして、地方公共団体が臨時財政対策債を発行します。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源とみることができま。

(※3) 公的資金の補償金免除による繰上償還

公債費負担の軽減対策として、一定条件の地方公共団体を対象に、平成22年度から24年度までの3年間に限り、高利率(年5%以上)の公的資金(財政融資、旧簡易保険、旧公営企業金融庫資金)の繰上償還を行う場合、運用益相当分として通常貸出機関に支払うこととなっている補償金が免除されるものです。

特別会計 59億9,910万円
(前年度比3.3%減)

	金 額	前年度比
国 民 健 康 保 険	31億1,440万円	△3.9%
介 護 保 険	17億2,870万円	+4.0%
後 期 高 齢 者 医 療	2億8,730万円	△1.0%
公設地方卸売市場事業	2,360万円	△9.2%
公 共 下 水 道 事 業	7億3,700万円	△14.4%
簡 易 水 道 事 業	1億 810万円	△13.0%
計	59億9,910万円	△3.3%

特別会計

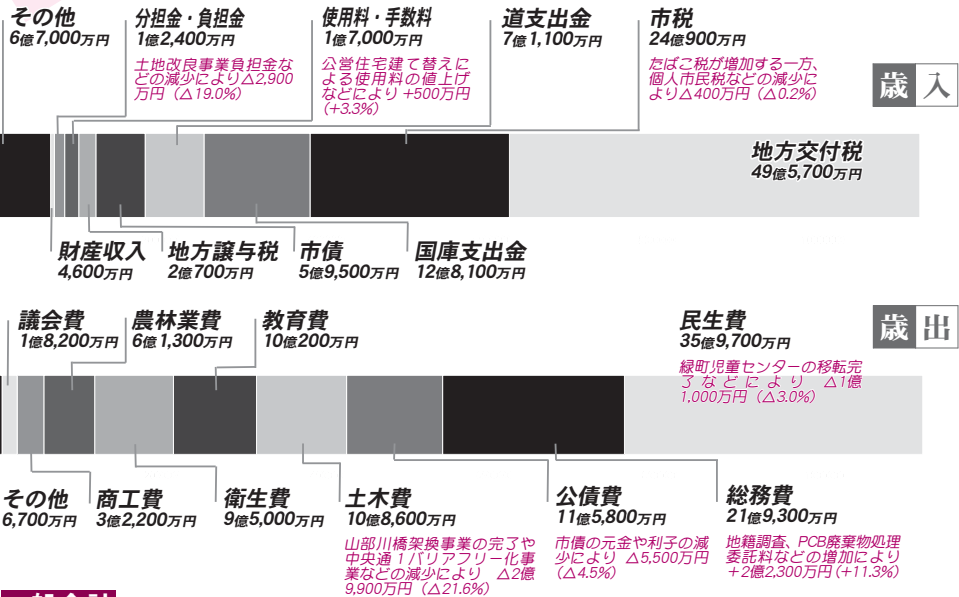
国民健康保険特別会計は、療養給付費の減額などに伴い、前年度対比1億2,700万円 (△3.9%) の減額、介護保険特別会計は、介護給付費の増額などにより6,700万円 (+4.0%) の増額、下水道事業特別会計は、平成24年度に実施した地方債の「公的資金の補償金免除による繰上償還(※3)」が、制度の完了により本年度は実施しないことなどから1億2,400万円 (△14.4%) の減額、簡易水道事業特別会計は、配水管移設工事などの簡易水道事業費や地方債の元利償還金の減額などにより1,600万円 (△13.0%) の減額となったことから、6つの特別会計の総額では前年度対比2億500万円 (△3.3%) の減額となっています。

平成25年度

予算の概要

平成25年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算総額は、184億3,610万円と前年度当初予算対比で△5億5,360万円 (△2.9%) の減額となりました。今後も健全な財政を維持していくため、「身の丈にあった予算」を基本に、歳入に見合った歳出予算の確立に向けて、持続可能な財政運営に努めてまいります。

一般会計予算 111億7,000万円 (前年度比3.0%減)



一般会計

一般会計は、平成24年度の国の補正予算に関連し、建設事業費などを平成24年度補正予算に前倒し計上したため、総額111億7,000万円と前年度対比3億5,000万円 (△3.0%) の減額となりました。第5次富良野市総合計画の3年目として、保健福祉、防災、環境、産業振興及び教育など、各分野において、事業の必要性や効率性について検討を行い、新規を含む多くの事業に予算を計上しています。

《歳入》

人件費や公債費が減少(人件費△2,700万円(△1.1%)、公債費△5,500万円(△4.5%))し、投資的経費(※1)についても、前年度計上した「災害復旧事業(事業費1,600万円)」、「緑町児童センター整備事業(事業費1億2,300万円)」、「山部川橋架換事業(事業費1億1,700万円)」などが完了し、また、「学校施設改築事業費」や「市街地再開発事業補助金」、「公営住宅建設事業費」などを平成24年度補正予算に前倒し計上したことなどにより、歳入全体では、

前年度対比3億5,000万円 (△3.0%) の減額となりました。

《歳入》

市税のうち、個人市民税においては、平成24年度(決算見込)と同等の水準を見込んでいます。たばこ税は、販売本数の減少が続いていますが、本年度は、北海道からの税源移譲もあり税収の伸びが見込まれ、前年度対比1,400万円 (+7.7%) の増額を見込んでいます。

滞納繰越分を含む市税収入全体では前年度対比400万円 (△0.2%) の減額を見込んでいます。

地方交付税については、算定に係る基礎数値や単位費用などの変動、交付税措置される公債費などの状況を勘案し6,900万円 (+1.4%) の増額、地方交付税の振替分である臨時財政対策債(※2)を加えた実質的地方交付税では、前年度当初予算対比9,900万円 (+1.8%) の増額を見込んでいます。



市民参加手続き ご存知ですか？

「市民参加手続」とは、市の仕事の決定に市民の意見を反映させるため、その企画立案段階において、事前に方法や時期などを定めて市民の意見を聴くことです。

市民参加手続の方法はいくつかあり、ホームページ、行政情報コーナー（市役所、文化会館、図書館、山部・東山支所に設置）、担当窓口で計画を公表し、広く意見を募る「パブリックコメント手続」や意見交換会（各団体との意見交換会、地域懇談会）などもその一つです。ぜひ、みなさんのお知恵やご意見をお寄せください。

市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。
福祉支援課
☎39・2211

.....

**富良野市国民健康保険
特定健康診査等実施計画（第二期）について**
期間 2月14日～3月5日

【意見の概要】
特定健診の受診率について
受診率の目標は良いが、段階的に受診率が向上するやい方に問題はないのか。いろいろな場や機会に受診をアピールしているが、意識の低い者にアピールする

方策はないのか。
【市の考え方】
特定健診の受診率については、国の基本指針の目標に即して設定することとなっており、平成29年度の目標を60%と設定しました。平成25年度から平成28年度の目標設定は、医療保険者が自由に設定することができ、毎年さまざまな受診率向上対策を行いながら一定の割合で受診率を高めていきたいと考えています。
意識の低い方への対策としては、電話や訪問による個別の受診勧奨を実施していきます。

【意見の概要】
特定健診の健診項目の基準について
たとえば腹囲は、アメリカでは男性102cm、女性88cmであり、女性より男性の基準値が低いのは日本だけである。さらに血圧をはじめとして年代で基準値が違うのが当たり前と思うのだが、同じ基準で判定されている。健診の基準は厚生労働省が決めたものであるが疑問がある。
【市の考え方】
特定健診の健診項目の基準については、メタボリックシンドローム、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの関係学会のガイドラインが、国から示されています。また国は、学会との連携の下、最新の知見にもとづく判断基準となるように定期的に検討することとなっています。
保健医療課
☎39・2200

意見がなかったパブリックコメント手続	意見募集期間	問合せ
●富良野市生活排水処理基本計画について	1月31日から2月19日まで	市民環境課 ☎39・2308
●富良野市母子保健法施行細則の制定について	2月14日から3月5日まで	保健医療課 ☎39・2310
●富良野市健康増進計画（第2次）	2月14日から3月5日まで	保健医療課 ☎39・2200
●富良野市立東小学校校舎・屋内運動場改築事業計画について	2月28日から3月19日まで	学校教育課 ☎39・2320
意見がなかった縦覧手続	縦覧期間	問合せ
●富良野都市計画下水道事業（富良野公共下水道）の事業計画変更について	2月28日から3月13日まで	上下水道課 ☎39・2317
●富良野市森林整備計画（変更）について	2月12日から3月14日まで	農林課 ☎39・2309

パブリックコメントの実施結果をお知らせします

.....

富良野市障がい者計画について
期間 1月31日～2月19日

【意見の概要】
市では近隣5市町村連携のもと、平成18年度からエグゼクティブ富良野地域生活支援センターに「コミュニケーション支援事業」が委託され、3人の登録者をもって手話通訳者事業が開始されました。
しかし、制度がスタートして6年を経過してありますが、当地域における制度の周知は不十分で、利用についても聴覚障がい者が望む体制ができていないといえ、また要約筆記派遣も制度化されていません。
聴覚障がい者の方々が望んでいるのは、日常的に相談ができ、必要に応じてすぐに対応してくれる制度です。依頼があつて初めて動ける現状の手話通訳者派遣制度だけでは、相談窓口になっていません。

現在、北海道では「コミュニケーション支援事業」派遣をスタートしています。いつでもどこでも同等の通訳が受けられるよう、養成研修が急がれます。
早急に手話通訳設置事業を行い、専門的な知識を有する役割を担う専任の通訳者の設置をお願いします。そして、是非当事者からの意見を広く聞き、それを障がい者計画に反映させてください。
【市の考え方】
手話通訳者制度の周知は、定期的に聴覚障がい者を対象に説明会を行っており、昨年は平成24年4月に行いました。平成25年度においても、障害者総合支援法が施行されたことから、広報などへの掲載とあわせて説明会を行います。また、要約筆記派遣事業は、富良野地域生活支援センターへの委託事業として現在も行っています。
富良野市では福祉職員が要約筆記の研修会を受けて、

筆談を使いながら相談窓口の対応を行っています。聴覚障がい者への手話での対応の必要性は認識していますが、現段階では手話通訳専任の職員配置は難しい状況にあります。今後も関係機関と連携を図りながら、障がいのある方が利用しやすい相談窓口などのサービスに努めていきます。
手話通訳などの養成・研修は、多くの方に参加をし



ていただき、引き続き「奉仕委員養成研修事業」を行い、手話などの登録者の確保を図っていきます。また、1611人の障害者手帳の所有者などを対象にアンケート調査を行い、当事者からの意見を広く聞き、富良野市障がい者計画の策定を進めてきました。今後も障がいのある方の意見などをいただきながら計画の推進を図っていきますので、



しも その しゅうじ
下 園 修司さん
— 飲食店経営 —

「最初は富良野に来る予定ではなかったんですよ」と話す神奈川県川崎市出身の下園修司さん。群馬で勤めていた仕事を辞めて、最初は北海道の知床で宿泊施設を運営するつもりでしたが、富良野の知人が経営する民宿を手伝うことになったのがきっかけで、富良野への移住を決意しました。

大学生時代に仲間とスキーを楽しんでいたこともあり、初めて富良野を訪れたのがスキー場。「人がたくさんいても気にならないほど広くて、のんびりしたまちという印象でした」と当時を振り返ります。就職してからも、登山や観光で富良野に数回来ていましたが、「そのときは富良野に住むとは思ってもみなかったですね」と話す下園さん。富良野の民宿で働き始めたころは、時間があれば川で釣りをするなど、自然を満喫する日々。そんな生活が続くうちに、だんだんと富良野の魅力に引き込まれていったそうです。

その後飲食店に勤めながら富良野への思いがさらに深まり、新たな道へ進むことを決意。「地元の人や観光客が入りやすいアットホームな飲食店にチャレンジしたい」と、平成22年に「居酒屋我が家」を開店させました。手づくり状態で始めましたが、料飲店組合が参加する催しにも積極的に参加しながら、日々同業者との交流を深めているそうです。

また、韓国へ短期間語学留学をして、日常的な韓国語を学んだり旅行した経験があり、韓国のことについて教えてもらおうと、韓国を好きな人たちがお店に集まることも多いそうです。

「富良野に住んでから今年で13年目。あっという間でした。今後はいろいろな経験を生かして、微力ながら富良野に貢献できれば」と話す下園さん。「機会があれば宿泊業にチャレンジしたいですね。本州から来る宿泊客に、富良野の良さをPRできればと思います」と将来の夢を語ってくれました。

出会いを大切に、富良野の魅力を伝えたい

地場産の逸品で 地域を盛り上げる



▲「地酒と山部を食す会」の来場者全員で乾杯



▲研究会のはっぴを着て舞台であいさつする池田さん（左）と滝口さん（右）

ふらの産 純米酒研究会

「我がまちの地酒を作りたい」という思いから、平成18年に設立されたふらの産純米酒研究会（池田法夫代表。山部で農業を営む滝口正道さんが、秋田県の純米酒を勧められて飲んだときに、あまりのおいしさに衝撃を受け、南アグリホールの池田さんに地酒の相談をしたのがきっかけとなり、研究会が動き始めました。

前例のない試みに、商工会職員や市職員などもメンバーに加わり、手づくり状態の中、本格的な地場産の日本酒造りに挑戦することになった同研究会。道北圏では作付事例のない酒造適合米の「吟風」を平成17年に試験的に作付し、収穫したわずかなお米を精米して、720ml 200本のオール山部産の純米酒を誕生させました。お米や水、ラベルもすべて山部にこだわって、山部を流れるユフレ川にちなんで付けられた銘柄は「ゆふふれ」。平成21年には、札幌国税局新酒鑑評会の純米酒部門で見事金賞を受賞しました。

「お酒に限らず、いろいろ

金賞の証として
ラベルの文字は金色に▶



な物で地域の活性化につながってほしいです。地場産品など、6次産業が生まれるきっかけになればと思います」と少しでも地域を盛り上げる意識が芽生えてほしいと願う池田代表。また、滝口さんは「米どころには必ずお酒があり、山部のお米はおいしいという評価にもつながると思います」と生産者の立場で話します。同研究会は、「お酒を造る」という活動に加えて「地域を売り込む」という広報的な役割として活動し、ワインぶどう祭りでのPRなどを積極的にしています。また、毎年開催している「地酒と山部を食す会」では、たくさんの方々が新米で造られたおいしい日本酒と山部産手作り料理に舌鼓を打っています。

これからも同研究会の活動が、さらに地域の活性化につながっていくことが期待されています。

世界でも もてなし

上手に国際交流
おもてなし講座

市商工観光課の外国人担当スタッフ（中国・韓国）と教育委員会の外国語指導助手（英語）を講師に各国のおもてなし術を教えます！外国の方々を最高のおもてなしで歓迎して、富良野をもっと好きになってもらいましょう！ 今日のお題は…

「お酒の席」編

お酒は注ぎに行くのが礼儀！

中国語圏では、「礼以酒成（リイジョツエン）」礼はお酒から成ると言われています。おもてなしをする側は、はじめの乾杯と途中で自分から乾杯に行く「敬酒（ジンジョ）」を必ずします。お酒が飲めない人は、飲める方に代わりに飲んでもらうか、ジュースやお茶に代えても良いです。お酒は基本的に手酌、礼儀のため敬酒に行くのがマナーです。



佐藤 華恵さん

中国黒竜江省ハルビン市出身。10歳から日本へ。平成24年度から市商工観光課の中国担当スタッフとして、通訳や観光パンフレット・ホームページの翻訳などの業務を行っている。



朴 慈恵さん

韓国麗水市出身。平成23年度から市商工観光課の韓国担当スタッフとして、通訳や観光パンフレット・ホームページの翻訳などの業務を行っている。



そっぽ向いて飲む？！

韓国ではビールと焼酎、ビールとウィスキーを混ぜて飲むなどお酒が好きで、お酒に結構強いと思います。ところで、韓国では目上の人とお酒を飲むときには、両手でグラスを持ち、横を向いて飲むのがマナーです。韓国社会では、「年上の人を敬う」という儒教の教えから、こうした慣習が残っていますが、決して嫌っているわけではありません。

チップをあげるのが普通？！

日本では、居酒屋などで食べながら飲むことが多いのですが、アメリカでは、食べるときは食べる場所で、飲むときは飲む場所とはっきり分かれていて、飲み会といえどバーカバで飲むのが一般的です。それから、パーティーやウェ이터にチップをあげるのが普通で、逆にチップをあげないと良いサービスを受けないことがあります。チップは1杯につき1ドル程度が相場です。



ヘイデン・ウォングさん

アメリカカリフォルニア州出身。平成19年度から教育委員会の外国語指導助手として、市内中学校で生徒に英語の授業を行っている。趣味はスキューバダイビング。



豆入り野菜カレー

イチオシ！

唯我独尊

地元食材はカレーに最適！富良野産小麦100%のパンもご賞味あれ！

営業 11:00～21:00

※ラストオーダー 20:45

営業日 月曜日（祝日のときは翌日定休日）
7・8月は不定休

☎ 23-4784

22

イチオシ！

焼肉 YAMADORI

富良野で一番古い石蔵の建物（1911年）。創業50年を超える歴史を持った焼肉店。富良野の食材を優しく包み込んで、あなたに届けます。

営業 11:00～23:00 不定休

☎ 22-3030



ふらのワインチーズのキムチ焼

グリーンフラッグって？

グリーンフラッグが店頭に掲げられたお店は、「地元産食材を応援しているお店」として認定されたお店で、料理に地元産食材をふんだんに使っています。また、「ふらのワイン」「ふらのチーズ」を使用している認定店には、ワインカラーとチーズのイエローカラーのフラッグが重なって掲示されています。そんなお店を地元から応援しましょう！

上富良野

十勝岳温泉郷

十勝岳温泉郷で疲れを癒しませんか。一面の雪景色を堪能しながらの露天風呂は、最高です。ぜひ家族で十勝岳の大自然と温泉をお楽しみください。

また、雪が降ることも考えられますので、運転には十分気をつけてお越しください。

十勝岳温泉郷 白銀荘、カミホ口荘、凌雲閣
☎ 産業振興課 ☎ 45-6983

中富良野

フラワーパーク・森林公園 5月1日オープン

春の陽気に包まれ、いよいよ花の季節が始まります。四季折々に色彩の変遷をみせる公園。自然を身近に感じられる場として親しまれています。ご家族みなさんでお楽しみください。

☎ 産業建設課

☎ 44-2123



南富良野

道の駅「南ふらの」でひと休み

地元産の食材を使用したメニューを味わうことができるレストランや町の特産品、お土産品などもあります。また、幻の淡水魚イトウをはじめアメマス、ニジマスなどが水槽の中に見ることが出来ます。快適なドライブの休憩にぜひお立ち寄りください。

☎ 南富良野町振興公社

☎ 52-2100

占冠

道の駅「自然体感しむかっぶ」

道の駅には、レストランのほか「しもかぶ工房」で製作された木工製品が並びます。夏には占冠村の農家さんが愛情込めて育てた新鮮野菜が顔を出します。5月になると、駅前で山菜市などが開催され、採れたての山菜など春の味覚を堪能することができます。

☎ 占冠・村づくり観光協会

☎ 39-8010

蔭川 舞飛さん (3カ月) 新光町
腹這い遊びでゴキゲン (^^)



石田 優輝さん (6歳)
萌衣さん (3歳) 錦町

お兄ちゃんで行ってきま〜す♪



お子さんの写真を募集しています！

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。(メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp)

子育て 親育ち



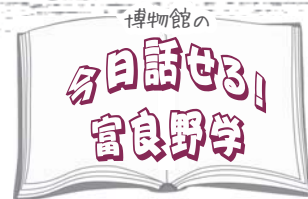
「二股生活はむづかしい」
我が家には、4歳の優しい草食系男子のお兄ちゃんと、2歳の本能のおもむくままに行動する肉食系女子の妹がいます。
妹はお兄ちゃんのことを大好きで、じつとお兄ちゃんのことを見て何でもマネをしようとしています。お兄ちゃんのおモチヤをお兄ちゃんが目を離れた際にターッと走り出し奪おうとするので、お兄ちゃんが取られないようにオモチヤを体で隠したり、取り返そうとすると、「ビパン叩く、噛む、それでも手に入らないと床に大の字で泣いたりと暴れまわっています。心優しいお兄ちゃんは、叩かれても「赤ちゃんだからしょうがない」と言い、反撃することなくケンカにはならないのですが、我慢してストレスをためているのだらうなと思

ペンネーム

へらちゃんへ 住吉町

子育てをとおして親も成長するものです。このコーナーでは、そんな子育て体験を紹介し、体験記を「広報ふらの」へお寄せください。(650字程度)

博物館の学芸員が「身近にあるけど見逃しがちな富良野」をお伝えします！



博物館コラム

初回なので

講師となる

学芸員を紹介します！



生涯学習センター係長
澤田 健 学芸員

職員歴16年目のベテラン学芸員。前職は、財団法人北海道埋蔵文化センターで、専門は考古学や郷土史。室蘭市出身の42歳。趣味は、コンサドーレ札幌の応援！



生涯学習センター係
泉 団 学芸員

昨年、市職員となったフレッシュな学芸員。前職は、埼玉県北本自然観察公園で、専門は植物生態学。「春夏秋冬富良野が好き！」と話す東京都出身の27歳。広島カープの熱狂的ファン。

富良野にも野生のウサギがいるのを知ってるかい？



早春のエゾユキウサギ

今日は澤田学芸員



厳冬の北国に暮らす私たちにとって、うららかな春の到来は、生命の躍動感や喜びを一層強く感じさせる季節だ。しかし私たち人間以上に敏感なのが、野生の生き物たちである。時は早春。当館で清掃を担当する方が、中庭でウサギを見たと言った。急いで、撮影したのがこの写真だ(左上写真)。調べてみると、生垣のニオイヒバに潜り込み、ビバークしているらしい。春の陽気のせい、しばらくポーッと見ていたウサギ。そのうちハッと気が付き、時速80kmと言われる猛スピードで逃亡した。同じ時期、山部南町の住宅街にも別の個体？が出没。また近くの果樹園ではウサギが樹皮をかじった痕跡があらわに見られた。

耳は短めで先端が黒いのが特徴だ。「ユキウサギ」の学名・ラテン語の「Lepus timidus aru」は「臆病なウサギ」の意。その名の通り用心深く、昼間に人里に現れるのは稀だ。冬の山中で何度か出くわしたが、これほど接近したのは初めてだった。エゾユキウサギは1970年代から減少、今は希少な存在になりつつあるという。その要因は生息地の減少、捕食者であるキツネの増加や国内外来種・ニホンイタチの移入による捕食圧などが推測されているが、詳細は不明だ。その一方で、ユキウサギが山部市街をうろつくようになったのは陽気な春のせいだけではないだろう。その理由を調べてみたいところだ。



生涯学習センターの日陰でうたた寝するエゾユキウサギ



▶春はすぐそこ

第6回富良野の自然に親しむ集い 3月17日(日)

自然に親しむ集いが「早春の森を歩く～アニマルトラッキング」と題して開催され、白い雪の上に残る動物たちの足跡などをさがして、30人の参加者が春間近の自然の中を散策しました。東大演習林山部樹木園を、スノーシューを履いてゆっくり歩きながら、動植物についての説明に耳を傾けているとタイミングよく鹿が近くを行進。大自然の魅力を満喫しました。



▶新たな歴史を刻む

体育館落成及び校舎耐震補強大規模改修記念式典 3月9日(土)

富良野東中学校の体育館改築と校舎の耐震補強及び大規模改修工事の完了に伴い、記念式典が開催されました。昭和53年に建てられた体育館は、富良野地域産のカラムツを3600本使用し、木の温かさを感じる新たな体育館に生まれ変わり、各省エネ設備や19カ所に耐震壁が設備されるなど、地域の避難所としての役割も果たします。記念式典の翌日には、第66期生の卒業式が行われました。



写真の説明
①スノーシューを履いて五郎の石の家まで散策
②富良野演劇工場のバックステージツアー
③ふらのワインのオリジナルラベルづくり

▶冬の富良野の暮らしを体感

移住体験モニターツアー「素の～ライフ」 2月27日(金)～3月2日(土)



厳しい冬の過ごし方や富良野の知られざる魅力を感じてもらおうと「ふらの市移住促進協議会」がモニターツアーを企画し、道内外から5組9人が参加しました。医療機関や文化施設を巡るバスツアーや住宅見学会、ワインラベルづくりをしたほか、スノーシューで五郎の石の家周辺を散策しました。神奈川県から参加した今泉さんは、「移住に至るには、最終的には人との関わりだと思います。今回、多くの方と知り合えたことが一番の収穫です」と満足そうに話していました。

北海道社会貢献賞

央戸 義美さん (80歳)



平成3年から平成23年までの20年間にわたり、富良野市議会議員として、地方行政の諸問題に取り組み、総務民生常任委員会副委員長、議会選出監査委員、経済建設常任委員会委員長などを務め、地方自治の振興発展に尽力された功績などが認められ表彰されました。

北海道観光掘り起こし磨き上げコンテストサクセスレベル優秀賞

(社)ふらの観光協会



ふらの観光協会が販売している現地発ツアー「ちよっくら旅」が、その商品の独自性や実績などが評価され、北海道運輸局から表彰されました。ちよっくら旅の今年の春夏メニューも決定し、観光シーズン到来に向け、受け入れ態勢の整備が進められています。

平成24年度北海道麦作共助会第2部水田転換畑における秋播小麦・個人の部門最優秀賞

杉村 賢一さん (52歳)



今年度秋播小麦が10アール当たりの反収が702キロで山部地区の平均の2倍となり、全道平均の約500キロを大幅に上回る収穫実績と生産技術や経営改善の面から創意工夫を行い、先進的に取り組んでいることが高く評価され表彰されました。



▶スキーで交通安全PR

ふらのスキークラブ「交通安全スラローム」 3月3日(日)

スキー客に交通安全を啓蒙しようと「交通安全スラローム」が北の峰グレンデで行われました。ふらのスキークラブの会員20人が仮装姿で交通安全啓蒙のぼりや手旗を持ち、「めざせ交通事故ゼロのまちふらの」を願い滑走しました。この企画は、会員の提案により、クラブとして初めて実施したもので、突然現れたユニークな仮装姿の会員たちに、スキー客たちは驚いていたようです。



▶温かさ感じる施設に

緑町児童センター落成式 3月23日(土)

昭和52年に建設された緑町児童館の老朽化に伴い、建設が進められてきた緑町児童センターが完成し、落成式を行いました。同センターは、扇山小学校隣の新たな場所に建設され、木のぬくもりを感じる施設になっています。扇山小学校2年生の東運翔さんと田代凜さんが「みんなと仲良く遊び、いろいろなことを学んでいきたい」とお礼の言葉を述べました。

注意!消費トラブル

今月は インターネットショッピング

ネットショッピングは、「送られてきた商品に問題があった」「代金を入金しても商品が届かなかった」などのトラブルが多くあります。そのようなトラブルに巻き込まれないように、次の点に気をつけましょう。

- ①責任者、住所、電話番号などが確認できないサイトでは買い物をしない。
- ②広告画面、注文画面、事業者からの承諾通知メールなどを保存しておく。
- ③オンラインマーク(日本通信販売協会が所定の審査を行い、適正と認め場合に付与)などを参考に信頼できる事業者を選ぶ。
- ④記載されている販売条件をよく確かめる。
- ⑤なるべく返品特約のあるものを選ぶ。
- ⑥代金前払いはなるべく避ける。
- ⑦支払いの控え、商品の配送伝票などを保管しておく。

※クーリング・オフの適用はありませんが、サイト上に返品特約(「〇日間返品可能」「返品不可」)の表示がない場合、商品到着8日以内であれば、送料を購入者が負担することで返品することができます。

相談するなら

消費生活センター

若松町17番1号 ☎39-1166
月～金 午前10時～午後4時



クーリング・オフ書は富良野郵便局、若葉郵便局、山部・東山支所にも置いてあります。また、消費生活センターと山部・東山支所に「タオル等回収ボックス」が設置されています。不要になったタオル類・白メリヤス・毛布の回収にご協力ください。

ダイヤル交換機もやってます!

◆譲ります

- 水色ランドセル ●ベビーベッド ●パソコンラック ●電子レンジ ●柔道着(サイズ4) ●2槽式洗濯機 ●ビデオデッキ(リモコンなし) ●アップライト式掃除機 ●冷蔵庫(小型) ●パチンコ台 ●DVDプレーヤー(再生のみ) ●ディスクアニメビデオ(VHS18本) ●緑峰高校制服(男子・上下180cm・A型)

◆譲ってください

- レンジフード ●ガスレンジ台 ●125ccバイク ●北海道新聞朝刊(2012年4月30日・8月29日分)

リサイクル掲示

市民環境課から
お知らせ
☎39-2308

枝や草などの出し方

🔄 枝草類の収集がスタート

4月から枝草類の収集が始まります。収集カレンダーで排出日を確認し、分別のルールを守って排出してください。

草や枯葉、小枝などは、なるべく乾燥させてから透明袋に入れて出してください。袋の大きさは、最大でも45ℓまでのものを使用ください。半透明の袋や肥料袋、レジ袋では、排出できません。

特に草を入れる際は、できる限り土を振り落とし、袋に入れてください。

庭木の剪定枝は、荒縄または麻ひもなど天然素材のひもでしばって出してください(ビニールのひもは使用できません)。

家具の部品や製材(垂木、板など)は枝草類の対象となりませんので、混ぜないでください。



🔄 リサイクルマーケットの開催日 が変更になります

毎週木曜日に開催しているリサイクルマーケットが5月から月に2回の開催となります。(10月のみ毎週開催) 5月は9日・23日開催です。リサイクルマーケットの開催日は、ごみの収集カレンダーに掲載しています。

【時間】 9:00～16:00

【場所】 リサイクルセンター ☎42-2102

【内容】 固形燃料ごみに出た衣類を1着100円で販売します。

ちよっく健康情報 マイボデー

今日のテーマは

老化と耳鼻咽喉科疾患 - 予防と対策②

- 広報ふらの2月号の続き -

③口の渇き「口腔乾燥症」

高齢者では、唾液腺の加齢変化や服薬、他疾患の合併症などによって口腔乾燥症状が生じやすく、65歳以上の約30%に症状があると言われています。口腔乾燥症は唾液による口腔粘膜保護作用や抗菌作用が損なわれた状態であり、さまざまな口内疾患、う歯、口腔カンジダ症、舌痛症や味覚障がいの原因となります。

口腔乾燥症の原因としては…

【唾液腺機能の低下】

- ・加齢による唾液腺の萎縮・シェーグレン症候群

【唾液分泌刺激の抑制】

- ・薬剤性(400種以上)・ストレス・うつ病

【唾液分泌刺激の不足】

- ・経口摂取(口から食べ飲みすること)の低下及び制限・咀嚼障がい・義歯不適合

【体内・口腔水分の低下】

- ・脱水・発熱・高血糖・口呼吸(鼻閉)

口腔乾燥症の日常の対策として、唾液分泌の促進と口

腔ケアが必要です。ガムを噛むなどして唾液分泌を促す、口腔ケアのため定期的な歯科受診をする、うがいや口内を清潔に保つことなどに心がけてください。また、患者さんによっては、人工唾液や内服薬の投与が必要な疾患もあり、症状が強い場合には医療機関で相談してください。

④嚥下機能の低下「誤嚥・嚥下性肺炎」

加齢に伴う嚥下(飲みこむこと)機能の低下は、さまざまな要因が相互に作用し合って起こります。唾液分泌の低下・咀嚼能力の低下・舌の運動性の低下・嚥下反射機能の低下・食道嚥下道の低下などが関連しています。嚥下機能の障がいによって特に問題となるのが誤嚥です。誤嚥とは、口から食べたものが気管や肺に入ることです。その場合に、若ければ、強い咳で出せますが、高齢者は咳反射が低下し、誤嚥物を出すのが困難となり、その結果嚥下性肺炎を起こす危険があります。

食事の手助けをする際は、食事の内容や姿勢などに気をつけたり、一口の量を減らしたりすることが誤嚥の予防となりますが、嚥下障がいがある複雑な病態のため対応が難しい場合もあり、専門医療機関の受診が必要です。

年金だより

学生のための納付特例制度について

学生の前年所得が一定以下であれば、申請により免除を受けることができる制度です。

これにもとづいて保険料を免除された期間は、受給資格期間として算入されますが、10年以内に追納しないと満額の老齢基礎年金は受けとれません。免除期間分の保険料は、卒業後就職して収入を得るようになってから、忘れずに追納しましょう。

学生特例の手続きについて

初めて学生納付特例の申請をする方は、「在学証明書または学生証の写し」と印鑑を持参して、年金事務所が市役所2番窓口で手続きしてください。平成24年度において学生納付特例制度により保険料納付を猶予されている方で、引き続き平成25年度も在学予定の方には、「国民年金保険料学生納付特例申請書」が送られます。申請書はハガキ形式になっており、必要事項を記入して返送され

ると、平成25年度の学生納付特例の申請となります。この場合、学生証などの添付は必要ありません。

なお、在学される学校などに変更がある場合は、改めて年金事務所が市役所窓口で手続きをしてください。

平成25年度の国民年金保険料(月額)のお知らせ
平成24年度 14,980円 → 平成25年度 15,040円

保険料の支払いはお忘れなく

☎市民環境課市民年金係 ☎39-2301

国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和23年3月生まれ(満65歳)の方は、誕生日の前日以降に手続きをしてください。厚生年金の受給者は、誕生日に送られてくるはがきが、基礎年金の手続きになります。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・戸籍全部事項証明(戸籍謄本)・住民票謄本などです。

NEW!



パン屋を襲う

村上 春樹

「殺っちまおう」と相棒は言い、「もう一度襲うのよ」と妻は言った。村上春樹の初期作品「パン屋襲撃」「パン屋再襲撃」を改稿・改題し、ドイツ気鋭画家のイラストを添えて収録。

一般書

マタニティ・グレイ / 石田衣良
桜ほうさら / 宮部みゆき
明日死ぬかもしれない自分、そしてあなたたち / 山田詠美

児童書

どうしてボクはいるの? / リヒルト・ダーフィット・プレヒト
おみまい、おことわり? / ケイティ・マクドナルド・デントン
もう、おおきいからかなわないよ / M・サラ・クライス

展示・イベント

【2階展示ホール】
全国学生書道展 4月10日(金)まで
【2階多目的ホール】
おはなし会 4月13日(土)午前10時30分
英語のおはなし会 4月20日(土)午前10時30分
【1階読み聞かせコーナー】
どんぐりおはなし会 毎週水曜日 午後3時



◆開館時間
火～金 午前10時～午後6時
土・日 午前9時～午後5時
◆4月の休館日
毎週月曜日・30日(日)
関図書館 ☎22-3005

有料パークゴルフ場
がオープンします

料 金 (富良野圏域住民)

当日券

◆中学生以下 1000円

◆高校生・一般 3000円

回数券(3施設共通12枚綴り)

◆中学生以下 10000円

◆高校生・一般 30000円

3施設共通シーズン券

◆高校生・一般 15000円

※回数券とシーズン券は4月11日(日)より発売予定です。

※利用券、利用時間、購入方法などは、パークゴルフ場に問い合わせてください。

●金満緑地公園パークゴルフ場

オープン予定日 4月28日(日)

休園日 水曜日

関シー・エス・ティ富良野営業所 ☎23-5799

●山部自然公園太陽の里パークゴルフ場

ため、住宅用消火器などを設置する。

⑦お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

関富良野消防署 ☎23-5119

心身障がい者の
巡回相談

と き 5月13日(月)～16日(木)

ところ 旭川市障害者福祉センター「おびつた」(宮前通東4155番地30)

内 容 知的障がいの方の療育手帳の交付の可否及び障がい程度の判定、そのほか専門的相談など。

受付期間 4月15日(月)～24日(日)
必要書類 浄化槽工事の見積書・補助金申込者募集基盤 20基(申し込み多数の場合は抽選)
抽選会/説明会(市役所) 4月26日(金) 午後3時
関市民環境課 ☎39-2308

春の火災予防運動

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

期 間 4月20日(土)～30日(金)

全道一斉に春の火災予防運動が展開されます。昨年度市内で発生した火災は16件です。空気が乾燥し、風が強く、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、一人ひとりが火の元に注意を払うことが必要です。また、

普段から家族や地域で火の取り扱いや避難方法などについて話し合い、地域ぐるみで防火の輪を広げ、悲惨な焼死や重要な財産の損失をもたらす火災を防ぎましょう。

◆住宅防火・いのちを守る7つのポイント

【3つの習慣】

①寝たばこをしない。

②ストーブは、燃えやすいものから離して使用する。

③ガスこんろなどを離れる際は、必ず火を消す。

【4つの対策】

④逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。

⑤寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐため、防炎品を使用する。

⑥火災を小さいうちに消す

このページは広告料収入で作成しています

くらしの情報

4月号

ごみQ&A

Q.ファンテーションのケースは何ごみ?

A. 鏡がついているケースは、「陶磁器・ガラス」になります。びんポスト隣にあるコンテナに入れてください。コンテナには、陶磁器・ガラスだけを入れてください。(袋は入れないでください)

Q.牛乳パックは何ごみ?

A. 牛乳パックなどの紙パックは、新聞・雑誌類になります。洗って開き、乾燥後ひもでしばって排出してください。なお、酒類や一部のジュースに使用されている裏側が銀色のパックや、プラスチック製の注ぎ口の付いたパックは、固形燃料ごみになります。

寄付

ありがとうございます

富良野市へ

おおぞら保育所父母の会

ハイターボ三輪車3台
(おおぞら保育所へ)

すばるの里

児童書37冊(図書館へ)

子ども110番の家



▶のほりやプレートが目印

「子ども110番の家」は、子どもの安全確保を目的に、登録した個人宅・店舗にのほり・プレートを設置し、子どもたちが身の危険を感じたときなどに、それらを目印にかけおこことが出来る取り組みです。

現在80事業所、65個人が登録していますので、家族でお近くの110番の家を確認しておくことをお勧めします。また、「子ども110番の家」の取組に賛同される方は、ぜひ登録をお願いします。

問合せ 社会教育課 ☎39・2318

栽培用ハウス設置に支援します

市では、栽培用ハウスを新たに設置しようとする認定農業者を対象に、補助金を交付します。補助金を申請される方は、申込期限までに関係書類を農林課まで提出ください。関係書類は農林課で配布しています。

対象者 認定農業者（見込み含む）

補助要件

- 11月30日までに設置完了
- 育苗または自家用でない
- 既存ハウスの建替えや復旧ではなく、新規設置により棟数が増加
- 設置後は必ず農作物を作付けし出荷する
- 補助対象ハウスは最大2棟まで
- 交付額 設置に要する経費の4分の1以内、1棟当たり上限15万円（新規参入者は2分の1以内、1棟当たり上限30万円）

※ビニール資材は補助対象外。申請多数の場合は補助金交付額の調整を行います。

申込期限 4月19日（金）まで

関係書類 ☎39・23009

住宅の耐震改修に助成します

対象 昭和56年5月以前に着工した木造戸建住宅で耐震性がない住宅

助成額 上限30万円

受付開始 4月1日（月）から

補助要件

- 現に居住している自己所有住宅の耐震改修工事
- 税金の滞納がない
- 市内登録業者による施工
- 耐震改修計画の策定

※他の補助金との併用はできません。

関係書類 ☎39・2316

難病の方が障がい福祉サービスの対象に

平成25年4月に施行される障害者総合支援法では、障がい者の範囲に難病などの方が加わります。対象となる方は、

関係書類 ☎39・2316

墓地の管理について

市では市内8カ所の墓地の管理をしています。墓地のより良い環境づくりのため、次の点に協力ください。

- 樹木を植えている場合、高さは1・5m以下で管理
- 敷地内の草木の剪定
- 使用権者の住所が変わったとき
- 使用権者が変更したとき
- 墓地を他市町村へ移すときは、改葬許可申請書・墓地返還手続きなどが必要になりますので相談ください。

関係書類 ☎39・2308

墓の管理について

市では市内8カ所の墓地の管理をしています。墓地のより良い環境づくりのため、次の点に協力ください。

- 樹木を植えている場合、高さは1・5m以下で管理
- 敷地内の草木の剪定
- 使用権者の住所が変わったとき
- 使用権者が変更したとき
- 墓地を他市町村へ移すときは、改葬許可申請書・墓地返還手続きなどが必要になりますので相談ください。

関係書類 ☎39・2308

緊急通報システム

民生委員の協力を得て、在宅高齢者などに「緊急通報システム」を貸し出し、緊急時の通報・連絡体制の整備を行っています。

内容 N-TT回線を利用して、通報システム機器により、受託業者が連絡対応設置機器 通報システム本



ハイランドふらの休館のお知らせ

春の施設点検のため、次の2日間、全館休館となります。

関係書類 ☎39・2308

催し

富良野アートギャラリー 作品展「人+展」

「人」をモチーフにした作品約50点を、前期（4月13日～5月5日）と後期（5月9日～6月9日）の2期に分け、作品を入れ替えて展示します。作品は富良野ゆかりの作家である小野州一さん、矢田博次さん、山谷圭司さん、盛本孝史さんによる油彩、水彩、版画彫刻など多様な人物作品で構成されています。

とき 4月13日（土）～6月9日（日）

開館時間 午前9時～午後5時（毎週月曜日は休館日）

ところ 生涯学習センター 観覧料 無料

関係書類 ☎42・2407

学校支援ボランティアははじめませんか？



市内小中学校の活動を支援していただける方を募集します。

内容 読み聞かせや交通安全指導、スキーなどの体育補助、学校農園のお手伝い、少年団活動などさまざまな学校の要請に対し、可能な分野でご協力していただきます。

申込方法

文化会館にある申込書に必要事項を記入の上、社会教育課（文化会館）まで提出してください。（申込書は市ホームページからもダウンロードできます）

その他

◆すでに登録されている方については、申込書の提出は不要です。後日、継続の有無についてうかがいます。

◆登録者はボランティア保険に加入していただきます。（保険料の負担・加入手続きは教育委員会で行います）

◆本事業は学校の要請に基づき進められるため、必ず依頼があるとは限りません。

関係書類 ☎39・2318

道路工事のお知らせ

道道東山富良野停車場線 道路拡幅及び歩道新設工事

この道路は、児童生徒の通学路でもあるが、農繁期には大型車両、観光シーズンは観光客の利用が多くなります。

そのことから、通学路としての安全性の向上及び周辺地区の交通環境の改善を図るため、この区間の道路拡幅及び歩道新設工事を実施していきます。

計画延長 2,910m

関係書類 ☎23・2168

市道西8条2 歩道新設工事



通学路でもある市道西8条2は、現在簡易舗装の道路です。そこで、学校関係者らと合同点検を実施したところ、歩道・標識などが未整備のため、「通学路としての安全性に不安がある」との結果になりました。

この結果を踏まえ、市として平成25年度から平成28年度にかけて、市道西8条2を通学路としての安全性の向上及び周辺地区の交通環境の改善を図るため、この区間の歩道新設工事を実施していきます。

手話を学ぶ会

初めて手話を学ぶ方を対象に講座を行います。

とき 毎週火曜日
午後7時～8時30分
※4月23日(火)～9月17日(火)
ところ 地域福祉センター
いちい (住吉町1番28号)
対象 富良野圏域在住の小学5年生以上で、圏域の手話サークル会員となつて活動できる方
※中学生以下の方は、保護者同伴
定員 先着20人
参加費 無料(当日、テキスト代1200円徴収)
募集期間 平成26年3月31日(月)

東日本大震災義援金 受付期間を延長します

日本赤十字社では、「東日本大震災義援金」の受付期間を平成25年3月末までの予定でしたが、1年間延長します。引き続き協力をお願いします。

募集期間 平成26年3月31日(月)
富良野福祉支援課 ☎39-2211

申込み 4月11日(木)までに電話で申し込みください。
富良野地域生活支援センター ☎22-3933

喫茶・ギャラリーあかなら 春のコンサート

あかならのオープンにあわせ、春のチェンバロコンサートが開催されます。
とき 4月20日(土)
午後1時
※喫茶・ギャラリーは、午前10時オープン
ところ 喫茶・ギャラリーあかなら
演奏 明楽みゆきさん(チェンバロ奏者)
入場料 無料
問篠田さん ☎090-2074-7628

おやこ劇場の催し

札幌NKMミュージックコンサート「もみぢの音楽室」
とき 4月10日(火)
【開場】午後6時30分
【開演】午後6時45分
ところ 瑞穂コメセン
対象 幼児から大人まで
※おやこ劇場は会員制の会

で入会金2000円・月会費1000円(4歳以上)です。当日の入会も可能です。おやこ劇場 ☎22-5894

募集

審議会委員の募集

◆富良野市国際交流審査委員
任務 国際交流事業の審査
募集人員 2人
応募資格 市内在住で各年度3回程度の会議に参加が可能な方
任期 委嘱日から2年間
申込期限 4月30日(火)
申込方法 所定の申込書に必要事項を記入して、直接または封書、ファックス、電子メールで提出してください。(申込書は市ホームページまたは企画振興課で配布しています)
選考方法 書類選考
問合せ/申込先 企画振興課 ☎076-85555
富良野市弥生町1番1号 ☎39-2304
☎23-2121
✉shun-yoshi@city.furano.akita.jp

YOSAKOIソーラン祭り
市民審査員募集
審査員としてお祭りに参加してみませんか?
【祭概要】
とき 6月5日(金)～9日(土)
ところ 大通公園をはじめとする札幌市内約20会場

【募集内容】

区分	定員(計130人)	所要時間(予定)
一次審査員	100人 (10ブロック各10人)	6月8日(土) 9:00～20:00 ※この中で1ブロックあたり3時間程度
セミファイナル審査員	10人	
ファイナル/レード審査員	10人	6月9日(日) 15:00～22:00 ※この中で1区分あたり3時間程度
ファイナルステージ審査員	10人	

※石記の区分の中からいずれか一つの審査を行っていただきます。
応募条件 中学生以上で出

フラワーマスター を募集します

北海道では、地域の花壇づくりや花による景観づくり活動を行っている方、フラワーマスターとして認定しています。富良野市ではこれまで27人が認定を受け、自主的に活動しています。
認定を受けるには
◆市が申込手続を行いますので、まずは問い合わせください。応募者の活動経歴などを審査したうえで市が北海道に推薦します。
◆道内2カ所で開催される認定講習会の受講が条件となります。(いずれかを必ず受講してください)



5月10日(金) 今金町
7月10日(火) 札幌市
※講習会の参加にかかる費用は自己負担となります。
認定を受けたときのメリット
◆全道のフラワーマスターと交流する機会が得られます。
◆花のまちづくりについでに情報を定期的に得ることができます。
◆フラワーマスター対象のセミナーが年数回開催されますので、花に関する知識を深めることができます。
応募期限 今金町 ▼ 4月10日(火)
札幌市 ▼ 5月15日(火)
応募方法 それぞれの応募期限までに電話で都市建築課窓口で申し込みください。
問都市建築課 ☎39-2316

中小企業大学校研修

①建設業向け現場管理者リーダーシップ向上講座
とき 4月8日(月)～10日(水)
受講料 33600円
問中小企業大学校旭川校
旭川市緑が丘東3条2丁目2番1号
☎0166-05-1200

エコな暮らし始めませんか? 市の助成あります!

太陽光発電

住宅用太陽光発電システム設置費補助金

対象者 市内在住の方
補助額 太陽電池モジュールの公称最大出力値1kWあたり3万円(上限15万円)
補助件数 5件(申込多数の場合は抽選)
申込方法 申込書を市民環境課に提出ください。※申込書は市民環境課にあります。
申込期限 平成25年4月26日(金)
抽選/説明会 5月7日(火) 午後3時

ペレットストーブ

ペレットストーブ購入補助金

対象者 市内在住の方、活動拠点を市内におく団体
補助額 補助対象経費の2分の1(上限15万円)
補助件数 5件(先着順)
申込方法 交付申請書に経費の内訳がわかる見積書の写し、設置機種のカatalog、納税証明書を添付して市民環境課に提出ください。※申請書は市民環境課にあります。
申込期間 平成25年4月1日から受付開始

ペレットって?

木材の製材の際に出るおがくずなどを固めた固形燃料のこと。石油に代わる新たな熱エネルギー源として、注目されています。市では、その利用促進を図り、二酸化炭素排出量の削減と地球温暖化防止、地域資源循環型社会の構築をめざしています。また、市内近郊の間伐材などを活用した富良野産ペレットの市内製造を実現し、雇用確保につなげていこうと考えています。



地域包括支援センターからお知らせ

地域の力で高齢者虐待をなくそう

自覚なく虐待していることも

高齢者虐待は、不適切な扱いにより、高齢者の人権を侵害し、生活を脅かす行為です。虐待と自覚しないまま、つい手が出てしまった、言ってしまった、という場合でも、不適切な扱いは虐待になります。認知症や寝たきりの方を介護しているご家庭では、介護疲れやストレスから、この「つい」が特に起こりやすくなります。また、本人のためを思っていることが、不適切な扱いになっている場合もあります。

気づかず高齢者虐待を行っていた方、行ってしまう不安を抱えている方は、ぜひ相談ください。介護する側、される側が、より自分らしく生活していける方法を一緒に考えます。

孤立させない!地域の関わりが大事

介護者を孤立させないことが、高齢者虐待の予防につながります。さりげない見守り、声かけ、手助けなど、できることから始めてみましょう。

不適切な扱いの例

- 言うことを聞かないので怒鳴ったり、逆に無視したりする
- 良いことと悪いことを分かってもらうため叩く
- 認知症のため、徘徊(はいかい)するので部屋に閉じ込める
- 預貯金通帳などを管理し、本人に無断で使う
- 人前でおむつを替えたり、裸のままにしておく

相談は...

富良野福祉支援課地域包括支援センター係 ☎39-2255





愛しのペットが結ぶ「癒しのフ」。
次はあなたのところへ

① —今月のリレーは初回なので—
広聴広報係から ▶ 社会福祉協議会へ



ドルチェ (3歳)

社会福祉協議会 のアイドル

穏やかで甘えん坊のドルチェ。職員やデイサービス利用者の方々の人気者です。もともと北海道盲導犬協会で繁殖犬として活躍していましたが、若年性白内障を患い、現在はセラピー犬として社会福祉協議会で活躍しています。



—来月は—
社会福祉協議会から ▶ 室崎 和彦さんへ

如月の風も撫でゆく露天風呂
二月尽ゆつくり着替える寝巻きかな
すつぴんの日もありてよし山笑ふ
雪解け光友呼ぶ声は変声期
織部焼きの歪な皿に桜餅
十勝嶺を包みきれずに春の雪

松藤 道子
岩田 美雪
武部 洋子
相澤かをり
泉 生枝
武内 昭子



待ちたるに「行けぬ」報せの淋しさに
勝てぬきびしき冬は深みぬ
雪解けの街のウインドー春風に
なごませている雛のほほえみ
雛菓子の山積みされる売場見て
童心となり足止められる
新築の市の住宅にうつりきて
電化の生活にしばし戸惑う
190、180に160孫達の丈見上げぬ
病後のわれにパワーは注ぐ

町屋 和子
富永 スミ
武内 のり子
吉田 久子
佐々木 緑

▶新年度にあわせて今回、コーナーをいくつか入れ替えました。色々と壁があり、ボツになったネタもありますが、企画段階や担当と打ち合わせを重ねて記事を作っていくプロセスが楽しかったです。仕上がった実際の記事はどうでしょう？良くも悪くも反響がモチベーションになります。ご意見お待ちしております！（し）



▶純米酒「ゆうふれ」。誕生秘話などを聞いていて、日本酒はいろいろな意味で奥が深いなあとつくづく感じました。取材の最後は「地酒と山部を食す会」での写真撮影。おいしいお酒と料理が目前にあるのに、レンズ越しにただ見ているしかなかった…。来年はお客さんとして楽しみたいと思います。（ほ）

17.1MHz
ラジオふらの
今月のラジオ広報

まちの知っ得情報満載！

■行政情報番組「ラジオ広報ふらの」
毎週 月曜日～金曜日 午後6時～6時5分放送

市政を分かりやすく解説！

■まちづくり情報番組「元気ハツラツ！まちづくり」
4月27日(土) 午前10時～10時45分放送

災害時にも対応

災害時には、市とラジオふらのとの協定により災害情報が流されます。

広報ふらの 平成25年4月号 No.619

発行/富良野市 (〒076-8555 富良野市弥生町1番1号) 編集/総務部企画振興課広聴広報係 ☎ 39-2304 ☎ 23-2121

ウェブ <http://www.city.furano.hokkaido.jp/>

次号/お知らせ版4月号は4月15日発行・広報ふらのの5月号は5月1日発行

広報ふらののは再生紙を使用しています